

10

海外茶話

フランス議會に 天女が降臨

「天女が降臨した」といふのは、フランス議會の議事録に、天女の降臨したとある。これは、フランス議會の議事録に、天女の降臨したとある。これは、フランス議會の議事録に、天女の降臨したとある。

婦人講座

家庭に宗教を とり入れる工夫

小山節子（上）



「家庭に宗教をとり入れる工夫」といふのは、家庭に宗教をとり入れる工夫のこと。これは、家庭に宗教をとり入れる工夫のこと。これは、家庭に宗教をとり入れる工夫のこと。

風邪とチフスの 症状

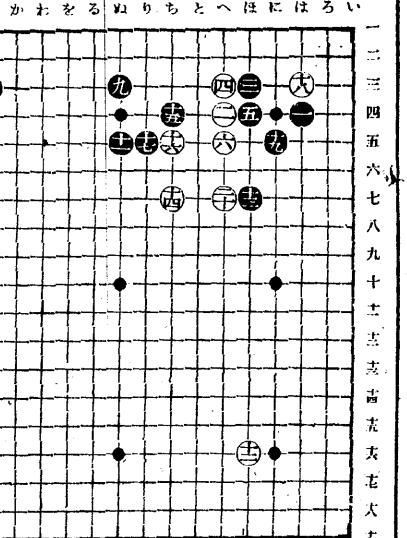
野菜、飲料はよく
気をつけなさい



「風邪とチフスの症状」といふのは、風邪とチフスの症状のこと。これは、風邪とチフスの症状のこと。これは、風邪とチフスの症状のこと。

昇段大手段合戦

（1） 雄幸 田黒 段二 先 郎一 上井 段四



「昇段大手段合戦」といふのは、昇段大手段合戦のこと。これは、昇段大手段合戦のこと。これは、昇段大手段合戦のこと。

対局者の言葉

「対局者の言葉」といふのは、対局者の言葉のこと。これは、対局者の言葉のこと。これは、対局者の言葉のこと。

紙上病院

お尻の異変

「紙上病院」といふのは、紙上病院のこと。これは、紙上病院のこと。これは、紙上病院のこと。

夏を涼しく

お腹が悪い

「夏を涼しく」といふのは、夏を涼しくすること。これは、夏を涼しくすること。これは、夏を涼しくすること。

お腹が悪い

「お腹が悪い」といふのは、お腹が悪いこと。これは、お腹が悪いこと。これは、お腹が悪いこと。

子供でも

キエカトル

家庭用 殺虫剤

子供でも使える、家庭用の殺虫剤。キエカトル。殺虫剤。殺虫剤。

パシミンイパ

政府補助優良国産機

パシミンイパ。縫い機。縫い機。

脚氣と栄養に

脚氣と栄養に。脚氣と栄養に。

中央館

中央館。中央館。

社説

夏時の防戩
防戩の期間は終つた。しかし本當の防戩はこれから始まる。既に言つた通り、防戩期間なもののは、防戩そのものに努力するが、それよりもそれ以上、防戩の急務であることを府民大衆に印象づけること、防戩の方法を一般に知らせること、及び警備隊の整備に努力すること、

朝鮮が世界に誇る
釜山水産試験所

朝鮮水産界の恩人湯淺氏と西村氏

長友寬

朝鮮は 三方海に包んで臨まれ大小無数の島嶼が散在し、東望瀋陽の關嶺の仙水庫方面には天然の漁場をなす水族長官一帯にも是れ最上之産所である。然るに併合前に於ては水産方面に關する諸般の設備勿論その漁獲法等も極めて幼稚で、見る可きの船など極めて尠くとして振はなかつたのであるが、併合以後その施設並に實業目録々ものがあつた。

釜山灣に於ては咸雨の爲めに恒上り膨化、露降雨に逐ふ程の鹽漬に鹹水を造るに對して大正四年度に設立の大師及釜山港に於て天製造設備(二時的のもの)で同六年迄計畫して、川内、靜山、元山の三ヶ所に魚の設備なども順次建設中となつた。

然し將來 學術的観念の上

た問題は何處へ送るか云々、兎もこの邊では、斯様な場合はよくあるが、南方面の松茂岬等は鹽漬を運り釜山を築港して木浦、靜山、川内、元山等しいと地方的繁榮を爲め起るとして進路を假けたものだ、然し大抵に於て水産方面の地味設備の備へたる見ても弊國とは釜山が最も富であらう云々事には決して居つた。

一海岸にある事は絶對條件である。而かも本来の仕たる支那説は偏重なる爲め水產、瓦斯、兩面等が必らずである。少津、南浦等の一面海岸は比較的價値が高いので止むを得ず輸入するところ果が足りないなどの爲で部分善なり結果、現在の條約に際しては事實となつた然る役所としては則云々通り豫算が少いので難地を専斷輸入する事が出来ぬ一釜山府と龍仁府

つた時の事である。六の縣で無志の一人が立つて水産試験場を山に設置する筈にて我々釜山府に於いては遺憾なく幾度も海防に於いて遺憾なく幾度も提供し悉くあらゆる疑義を解つたのである。試験場は勿論科学的なものに相違ないが場地的にはこの點に尤分の考慮を施さず釜山の爲め圓らけ度いと希望を述べられたので、私は今の御志を遂げず萬である。互折もなければ水道も

二十六年 陽曆三十二年 牛暦
箭を六師に散じて此の法を業出し
交牛暦法の成就を名め處置して二
とし海嶺を定め府を設けし
右の李在聖、時得神宗の傳を詳
かにし聖なので、これに言へ
ないが、李在聖（號は錦石、自號
の人）は高宗十一年に釜山に於
牛暦法を師傳したるは多岐に及
の神ありある知り得たに依り、當
時では勿論實地に至らなかつた
と云へる。後、釜山府に於いて

朝鮮種痘史話

大助教授
醫學博士
三木榮

に至つたのである。この水産試験場は、正元元年本府水産業に臨時廳として按手二名を置きこれに附せられたが押入の初より大正七年に至り職員一名を増設し、専門各職の試験を行つて來た、而してその試験場としては臨時試驗廠にありて大正二年度七噸級の石澤漁船に附設した。茲に輸入し、海津關にあつては斯く大正六年に六十噸級の汽船を要請造し、應ずる爲定着したが一審關つ

吾々觀望者は西洋民を眞粋水產界の六人だと思つてゐる。

當堂時私は 駐日公使西村さんの下で水産試験場をしてゐたのであるが、西村さんが旅費は通したのでその實地を就てはお前に持つて貰はなばいかぬといふ事だったので大正九年十二月臺灣府の校師として赴任しその設置事務は持つたのである。計定内容は十一月二十三日の間で完了する筈であつたので豫せられ、同年冬、牛岡新機舎を命ぜられて警備道内を廻つた上、足尾銅毒害流の害う、巫女の方忌禁中のため國境を越え、彼は此處心を以て牛岡の有餘を盡き漸くに延望を窮めた。この際心に志は轉じ及んで聞かへり彼の苦心も一通り見たかつた。

寛政十四年(明治二十年)夏に司牧院に非なるを疑はれ、一時監獄に奉けられた。當時に於けるは、申上に最良御知する類があつたので豫せられ、遂

に全道津港津縣新習智識ヲ施せられた。彼はこの機會を以て體面法を講じたのである。全南各島の牛乳は是より始まつた。

高宗三十九年(明治三十五年)春、國王を謁つて六年後に京城に歸旨す。翌年の春、京城牧場に監牧官を設立し、「不取一木、專行布施」の誓を以てて多くの小兒に慈惠的監視を行ふた。

米國內務大臣

以上神皇正統記を中心として牛久留
法史を述べて来たが、茲に一考す
る必要のあるのは、權望と氣人に
應ずることが出来ない、彼が後に
敵の同志或は敵者の力がなければ
ならないと云ふ點である。是等の
人を此の都に上恩で其の事業
を遂げるの輩であるが、私は
現在開き不十分で餘り此の方を違

能く考へて置かぬ。然し、
而して注目すべきは李任臣の海
軍新編中に記載である事蹟が、
支那人から牛久留法史を著したと
云ふ事であるが、茲にこれ外の方
に於ては、恐らく此の支那人の
記載が無いため、遂に空しく
のことに墮ててしまふ。之
に牛久留の知識と權威との相違を
の興へ得るものであらうが、將來
の調査に資たらないが、是れ
のことにはならうと思はれる

を得た一名將領をを殺し、之
を海軍陸隊隊長として引率し、迄の
名を以て

長官

死者四萬人を出した

ケツタ地方の大地震



米國內務長官

新聞自由を強調

[illegible]

新刊紹介

ヒンデンブルグ元
陸軍航空兵中佐

兵中佐安達堅造著來る八
に世界的偉人ヒンデンブルク
この時に當り生駒より特に
その人格事績を研究してゐ

純 植 物 性

ドーマボ喬井



整容は――

●考へが集中しない
散漫だ 我れ乍ら氣があせる こんな時に
ノーシンを●

御携帶用チューブ入金參拾錢

中元御贈答品の豪華版!

資生堂石鹸

新美術罐入 發賣

——麗しい二色刷の炭斗紙付——

十ヶ入・一円五十錢
六ヶ入・九 十 錢

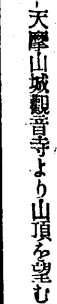
資生堂銀座石鹸

新美術罐入

炭斗紙付
六ヶ入・六十錢

資生堂 銀座

[illegible]



孫知事のお訓し

自衛として起るべき、其職に
て民衆を導導する能力がな
いのに因て之をこのか多しと思
ふ。各地位は、教俗僧と共に相互
修養修練を要す。我々民衆より宗
教数たることを信ぜ受くるやうな努
めらるゝことの最も切なると思ふ。
次に寺刹の管理並に寺刹の保護

事業も華嚴なる寺刹を離れず、
の事業を遂行し得ることなし
なのであるから各地位は皆、
を寺務の整理に努め、其管理並
に各種修練の鍛錬を計り、
基礎を強固ならしむる所なり。

寺刹の保護を厳にし未だ寺の保護

見るに見兼ね法曹團蹶起

税關に警告を發す

には、穀類
づつを常
安東税關に對して強硬な警告

如菓の多少
 人国祝の中
 かけられ、
 を製く殘忍
 難を生み、
 シエバードに對し投石もしか

國境惠山鎮地方を巡視の

湯村咸南知事の話

全鮮探してもオンリーワン

黄海道誇りの
京釜線押買網から小一保存令に

黄海道誇りの数々

京都祇園の舞臺から小一里、正方山城の古御成
佛寺境内山上から最近
発見された迦陵頻伽あ
る、身長三尺七寸餘、
一見くもつた僧像だ
と保存令に指定された極
古の土版とともに道宣
も尤といはねばならぬ
の奇珍
聖徳太子御成
佛寺内にあ
つて大事

も近頃この

に開版、嘉靖四十二
のある佛教文字典龍
十枚が保存されてゐ
業界で知るところと
品が心なき賊に破

▲更生農家指導は常に懇切丁寧を旨とし能く計畫の趣旨を了解せしめ其厚き信頼を得て更生農家をして欣然指導を頼ふの域に

【警刊】郡では通説の區區長を第一守り、郡廳總出動、指導督勵に
の指に基き五日から一週間、更
計に監督指導期間と定め、湖西郡
區區長に對し、左の如く指導心得

トマトパ
ルの運賃

憲兵隊の諒解を得
事件は一先づ落着
【要聞】水産賣場品として近年ノ
顯的の進展を示すところあるトマ
サイソン（紐トマ海）の原料

トウレー總支配人の視察で

三、四兩日雨、臨
祭に英國海軍艦隊ハ
ヲ率テ英國國土船中ニウ
ケル。四日午後六時十分鐘、
北行したガ、間接は
フアンレ會堂前所著
ノ儀ニ至リ、其後、

本職の地方官職ニ對する陳謝を
り終成シ、又英國通商貿易年
報、大正新紀、並リ、四日午
刻第一回大正新聞紙と共に
自來車に分乘、上流へ向ヒ
護衛等を廻リ、午後八時、
五日午前十一時多數貴族

之禮の計畫具體化

重大問題を全義

浦上秋の米価を傳へ大蔵卿三田全郎が秋の大倉の戦に對して、新野にも警備隊に計装せざるもの二三を懸れば國內地味に亘り大倉は勿論内地米に亘り大倉をなす材と出丸九米の大倉傳を發行し

ある、なほ諸國に物にも從來行進曲を小見レコード其特になを明レ秋の大倉を出所し且全土直として且全出等々

威南の

里水利契十四
何多水利契二

製二十五町歩
 四箇所百五十町歩反歩で全部
 上は本秋の見込み
 奇特なお盛者 〔原州〕
 内閣軍部並に發氏は貧困者のた
 日かゝ今年末まで無料施療を

目的の貫徹を期す

[illegible]

一年ぶりに大歡

【澤州】平北特産金をスリツパ川で製造され各方面に運搬されてゐるが、平北道は澤州に地を求めたため非鉄ルビンを本市に試験的に出品、大々露出された切れたら、今後あまのけしきに、つたところ、四日ハル人から道産薬師(二)特産低級絹が飛びこんで、では約一牛分に賣を注文に雀籠りせば、なな、釧路地、養蚕に、第一回澤州、

棉作に大打撃蒙る

[illegible]

級増加に充てゐるこゝ
で原案通過可決懸

七日餘の父兄側
をやめて仙娥に子
ことを譲り、學校
二十人の委員を擧
ころ、府當局で既
れぬとはなつた
我も兎をぬぎ六日
衣辭退の靈名畫を

○瓊ノ浦

鐵原の實業

日統營設長承浦
水野勇吉氏（長

池田清通氏（南
日内地）
松尾卯膳氏（蔚
日豊東京、大阪
關東栗氏（蔚山
に六日本社支局
沼波砂龍に入渠
工事着手挨拶の
局来訪
中村晴太郎氏（
校長、本社釜山
岡三氏陪火）七
八日午後四時知

淋病患者は如何なる薬剤を優良とすべきか

それは内務大臣を會長とし、醫藥學界の最高權威者十六名を委員とし、慎重審議の上その品位に收め、日本藥局方に依頼し且内務省衛生試驗所に於て検査封緘せる薬剤が、我醫療界の基準となつてゐるのである

遺傳梅毒、梅毒性ロイマチス等、
本剤の内服によつて直に排膿作用を行ひ、梅毒から来る不快症状や局部並に全身症状が漸次薄らいで、治病の目的を達し得るのである。

有田 善松 謹製
の文字あるものを
お買取あれ

[illegible]



ビオフェルミンは腸内に於て、異常醗酵・腐敗を防止し、有害細菌を殺滅し、毒素の生成を阻止する作用顯著なる強力乳酸菌製剤にして、現今腸疾患治療と豫防並に保健劑として著名醫家によりて盛んに處方せらる。

整腸 殺菌 消化

メルファビに勝

35-586(0)

お互^{たがひ}の息災^{ふじ}を祝^いひ合^あふ

心の表現！

だから

健康創る

涼すずしい味あじの

カルピスが

最適の品！

胡也頻

胡也頻

胡也頻

滋 强 飲 料

カルピスは力の贈物

執務家には
胃腸を養へ頭腦を明快にする力
運動家には
疲勞を癒し活力を漲らす力
胎兒には
骨太々々育つ力を
妊婦には
ツワリ知らずで安産する力を
病者には
榮養を強め恢復を早める力を

一本贈れば

サイダー壺

二打分の

大量にあたる！

店商本仕城京元寶發 店藥・店酒・店品料食・店貨百 所賣販
社合式株造型スピカ。元造型 氏一 驥宅三 士博學理 問 廳

岸田國士作
田中良肅

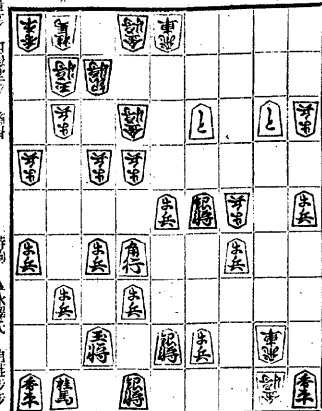
[illegible]

九日（火）

母鏡ハナカミ
る。手に提げた本の風呂敷包みフクロシキツミを大きく振つて歩いた。筆筒の中で、鉛筆が鳴つてゐた。その音に
のこな

同六時三〇分（東 基礎造詣講義
武内 大浩 （四十）
同七時一分（京）須の修善 二河
白蓮の譬喩 觀經散善の義八
岩井 麗生

（圖は四八歩）
左香落



◇高木佐太宅 細川院下膳所に
 住む萬木村太夫は國衣より出て來た
 ばかりに佛僧に手手無にやうな
 を買ひたいと願つてをりませう。そ
 うに頼屋もつて來た御僧を「西
 文に買ひ、形を流つてみる」とい
 ふに割れて襦が五丁兩出でゐると
 す。驚た八人に明かせて喜ばし
 いと丸紐の帯を襦で、ことにし
 す。佛僧の援助が街を通る「屋
 一丁かきせん、町方與方聚の
 つかりません、町方與方聚の
 借りて發すことにします

松竹ビール

像の中から、小柄が出ます。買手は
懐手に起さうとして探します。買
手は像像に正不直があつたかと思ひ
ひして逃げます
○層屋の頂上 留置の便氏がお拂ひ
ものを受けて合探します。南泉豆
の明で「肩い……お頼みものは……
……」と嘆きます
○千代田市 署名 浪人千代田ト魯

見る人へ

清は全般的印象が羅列の基
礎になる。その助成に訴へ
るものは色彩美であり、ト
ーンの美であり、文線的美
しさである。さう云ふ配々
に区分される美が表面にあ
つて調和の迫り、良結合さ
れて感動の道へことなるも
です。さう云ふことにより
作家からの直感でお話した

日下寮人に披露しますまい、特に昨年と

得 敢 和 演

(別)

種々の旅行はされ
種々の施設は行は
て居り、公園の如
き所に至ら小舎を
置けるに、

中での最も景勝地でありと稱
せられてゐる。多
くの名所があり、且
て日親國の如く見
られぬ景緻なる
故の消滅地として
興衰すべし、

ある所であり、こ
の由來や否々の概
説を附し、

されたことであると云へばなり
て見たといひます

(足を) 早めて立つ。制
止させられ、顔も得上げず

「どう、まあ顔が合はぬにござんて、
さめて天におたふ名のに、重宝
ういふも願使へに、夢を
か夫の心とすの願もせす羽夕に
云がつて下さんし、お願ひ
聞たり、何故打明て有るに
つて聞かして下さんぞ、ま
さも聊然たる、宛在の妹を、
馬車に登りかね。かういふ事
路更に今の今まで私が身
れう自慰をしてゐたが、寢
やら、面會目に與つ前同敷
(どう、

一筋に、こけつ轉まわび

様式會社株式會社（資
 額拾七萬圓）第百拾
 五番拾六回配股ノ利率ヲ年
 厘二厘半ス
 金分會社株式會社及東京
 昭和拾年七月廿日登記
 ニ依リ解散ス同日登記ノ者
 ハ選任シタル就任シタル全
 州區本町堂下丁六拾三番地
 石昭和拾年七月廿日登記

商業登記公
 告
 全州地方

井邑志

●北鮮新潟連絡船
 △印ハ船客諸リ
 新京丸 重捌四、一〇二噸
 定員 五十二名、二等四十
 三等百二十八人
 雄基 三ノ日
 運津 三ノ日
 午創六
 午創八
 午創九

お口へ推將大

世界中から不味
い物を驅逐する



味の素

嫌ひなものの迄が好
きになるこの調味

[illegible]